

第5学年3組 学級活動（3）学習指導案

指導者 ○○ ○○

1 題材 「わたしたちの学校図書館」

2 学習の構想

【このような子どもだから】

本学級の子どもは、これまでに、国語科を中心とした学習や朝の読書タイム、休み時間など、様々な場面で図書室を利用し、その学年に合った読書に関する学習を行ってきた。

事前に行った読書アンケート（評定尺度法4点）の結果を見ると、「読書が好き」と答えた子どもは3.15P、「読書は大切だ」と答えた子どもは4Pであった。「本を読むと知識が増える」や「文章力が身に付く」など、記述している理由から全員の子どもが読書に有用性を感じていることが分かった。しかし、「どのくらい図書室を利用しているか」という質問に対しては、「ほぼ毎日」「一週間に数回は利用する」と答えた子どもは全体の49%であり、「一か月に1・2回」「まったく利用しない」と答えた子どもは全体の51%であった。

これらのことから、学習や読書タイムなど受動的な場での読書は行いが、自ら進んで図書室を利用し、日常生活に読書を取り入れようとするまでには至っていない。また、「どんな時に図書室を利用するか」という質問に対し、「本を借りるため」「暇つぶし」と答える子どもがほとんどで、図書室の有効的な利用についてあまり理解できていないという点でも課題が見られる。

【このような内容を】

本題材は、小学校学習指導要領解説特別活動編に示された指導事項のうち、「(3)ウ 主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用」をねらいとして設定されたものである。

具体的には、学ぶことの意義や現在及び将来の学習と自己実現とのつながりを考えたり、自主的に学習する場としての学校図書館等を活用したりしながら、学習の見通しを立て、振り返ることである。ここでは、日々の読書活動を振り返り、よりよい自己実現のための効果的な図書室の活用に向けた方法を意思決定することができるようにする。

このことは、読書活動を通して様々な知識を得るだけでなく、豊かな人格形成に資するものであり、現在及び将来の自己実現とつながっていることを実感し、主体的に学び続けようとする態度を育てる上でも大変意義深い。

【このような指導で】

本題材の指導にあたっては、読書活動を振り返り、よりよい自己実現のための効果的な図書室の活用に向けた方法を意思決定することができるようにする。

そのために、本時の指導にあたっては、まず、「つかむ」段階では、課題に気付くことができるように、アンケートの結果やグラフ、写真などを掲示しておく。

次に、「つくる」段階では、読書のよさや魅力について考えを出し合うことができるように、事前アンケートで読書のよさや魅力にはどのようなものがあるかなどを調査しておく。

そして、「深める」段階では、自己解決、自己決定する意識をもつことができるように、グループで交流する場を設定する。

さらに、「決める」段階では、意思決定することができるように、読書カードを見返したり互いの頑張り認め合ったりする場を設定する。

最後に、「振り返る」段階では、これからの読書活動に生かすことができるように、視点を基に書く活動を設定する。

【このような視点を意識して】

◎コミュニケーションを図る力 < A 人間関係形成・社会形成能力 >

◎自分を前向きにとらえる力 < B 自己理解・自己管理能力 >

◎見通しをもち、自分の考えをつくる力 < C 課題対応能力 >

◎学ぶこと・働くことの意義や自分の役割を理解する力 < D キャリアプランニング能力 >

【このような子どもに】

< 題材の目標 >

知識及び技能	読書活動の大切さについて理解し、学校図書館の活用に向けて、必要な知識や行動の仕方を身に付けることができる。
思考力、判断力、表現力等	読書活動における自己の課題に気付き、解決に向けた実践方法を話し合ったり、自分に合った方法を意思決定したりして実践することができる。
学びに向かう力、人間性等	読書活動が現在及び将来の自己実現とつながっていることに気付き、進んで学校図書館を利用したり、日常的に読書活動を楽しんだりしようとする。

3 題材計画（全1時間＋課外）

A…人間関係形成・社会形成能力 B…自己理解・自己管理能力 C…課題対応能力 D…キャリアプランニング能力

次	時	学習活動	指導上の留意点（○）、評価規準と方法（◇）	視点
（朝の活動など）	課外	読書活動について、自分や学校全体の課題をつかみ、活動のめあてを立てる。	○ 読書活動に関する課題意識をもつために、事前アンケートの結果や読書に関するデータから、自分達の実態や課題について話し合い、活動のめあてを立てる。 ◇ 読書活動に関する自己の生活を進んで振り返ろうとしている。 【主体的態度】《アンケート》	B
一	1 （本時）	本の魅力やよさについて知り、読書活動の推進に向けた実践計画を立てる。	○ 本の魅力やよさに気付くことができるように、図書に関わる様々な人から話や実践を聞く場を設定する。 ◇ 自身の読書活動を見直し、実践していくことを意思決定している。 【思考・判断・表現】《観察・キャリア・パスポート》	A・C
（朝の活動など）	課外	意思決定した目標に向かって実践し、実践を振り返る。	○ 自己の成長を実感することができるように、最初のアンケート結果やキャリア・パスポートを活用し、活動を振り返ったり、互いの頑張りを認め合ったりする活動を設定する。 ◇ 実践を振り返り、現在及び将来に向けての学校生活や日常生活に生かそうとしている。 【主体的態度】《キャリア・パスポート》	A・D

4 本時 令和3年11月18日（木） 13:40～14:25 於：5年3組教室

（1）本時のねらい

読書の魅力やよさについて、図書に関わる人々の話を聞いたり、友達と話し合ったりする活動を通して、自身の読書活動を見直し、実践することを意思決定できるようにする。

（2）本時で意識するキャリア教育の視点

意識する視点	意識する視点の具体
A 人間関係形成・社会形成能力	○ 友達の考えを肯定的に捉え、互いの考えを認め合うことができる。
C 課題対応能力	○ 自身の読書活動を見直し、実践していくことを意思決定することができる。

（3）準備

キャリア・パスポート（ワークシート）、クラスの読書活動が分かるグラフ、活動前の事前アンケート結果、パソコン、動画

（4）展開

過程	学習活動	指導上の留意点（○）と評価規準（◇） 意識するキャリア教育の視点（<>）と手だて（◎）
つかむ	1 アンケート結果から、本時のめあてをつかむ。	○ 課題を想起することができるように、アンケートの結果やグラフ、読書活動中の写真などを掲示しておく。 【めあて】 図書室のよりよい使い方について考えよう。

<p>つ く る</p> <p>深 め る</p>	<p>2 読書のよさや魅力について考える。</p> <p>(1) 読書のよさや魅力について、考えを 出し合う。</p> <p>(2) 本の魅力やよさについて、様々な人 の話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「魔法のかばん」の方の話を聞く。 (動画) ・本を読んで成長した6年生の話を 聞く。(動画) <p>3 図書室の効果的な活用方法について 話し合う。</p> <p>(1) グループで話し合う。</p> <p>(2) 全体で交流する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・ 豆知識係や新聞係は、紹介文や記事の内容を考える時に、図書室の本を使っている。 ・ 自学で取り組む内容として、図書室の本が使える。 ・ 他にどんな活用方法があるだろうか。 ・ 図書室の先生に聞いてみたい。 </div> <p>(3) 図書司書からアドバイスを聞く。</p>	<p>○ 読書のよさや魅力について考えたことを 出し合うことができるように、事前アンケート で読書のよさや魅力にはどんなものがあるか、 誰に教えてもらいたいかを調査しておき、 まとめたものを掲示する。</p> <p>○ 専門家の視点で様々な読書の魅力やよさ、 読書活動の生かし方を語ってもらえるよう に、事前に図書司書の先生や「魔法のかばん」 の方には子どもの傾向やアンケート結果を 知らせておく。</p> <p>○ 図書館利用の意義を感じ、実践への意欲を 高めることができるように、自分と年齢が近 い人の体験を聞く活動を設定する。</p> <p>◎ 自己解決、自己決定の意識をもたせるため に、グループによる意見交流の場を設定す る。 <A 人間関係形成・社会形成能力></p> <p>○ 具体的な活動方法を考えることができる ように、図書司書の先生に図書室の効果的な 活用方法についてアドバイスをしてもらっ た場を設定する。</p>
---	---	---

決める	<p>(4) 学習活動3(2)(3)の活動を基に、どの取組を実践していくか意思決定する。</p>	
振り返る	<p>4 本時の学習を振り返る。</p> <p>ぼくは、これまで一か月に1回しか図書室を利用していなかった。読書には頭をよくする以外にも、心を豊かにするというよさに気付けたので、もっと図書室を利用していこうと思った。</p>	<div data-bbox="239 224 1420 918" style="border: 2px solid black; padding: 10px;"> <p>(「豆知識係」の子ども)</p> <p>いつも同じシリーズの本から豆知識を集めていたので、図書司書の林田先生に教えてもらった他のジャンルの本も読んで、みんなが興味をもってくれそうな内容を探したい。</p> <p>ぼくは、サッカーの練習でうまくいかない時、「もういやだ」とすぐ諦めてしまうことがあるので、「勇気の出る言葉集」などを読んで心を強くし、練習をがんばりたい。</p> <p>◎ 自身の課題と向き合い、これからの読書生活を高めていこうとする意思決定ができるようにするために、個別の読書活動の記録を事前に配布しておき、振り返りの場を設定する。</p> <p style="text-align: right;">< C 課題対応能力 ></p> <p>◇ 自身の読書活動を見直し、実践していくことを意思決定している。</p> <p style="text-align: right;">【思考・判断・表現】《キャリア・パスポート》</p> </div> <p>○ 本時の学習を振り返ることができるように「これまでの自分の読書活動」「今日気付いたこと／成長できたこと」の視点を基に、振り返りを書く活動を設定する。</p>